

ゆうべつ大漁みなとまつり実行委

渡辺組に感謝状を手交

会場周辺の駐車場設営で



せた。

同社では、湧別町内で「畑地帯支援営農用水旭富美地区61工区」(オホーツク総振局発注、渡辺・西村・新島JV)を施工している。JVを代表する同社

なる湧別漁港の周辺に約八百台が駐車可能な駐車場を設営。同社として初の取組で、まつりのスムーズな運営に貢献した。

この協力を謝意を表すものとして、寺本委員長が同社を訪問。渡辺社長に感謝状を手渡した。写真。寺本委員長は「積極的に協力いただいたおかげで、まつりの目的である地域振興に寄与することができた」と謝辞。渡辺社長は「地域を盛り上げていくため、今後もできる限り貢献していきたい」と話していた。

また、JVに対しても感謝状が贈られた。

【網走発】七月二十日から二日間、湧別漁港で開かれた第十七回ゆうべつ大漁みなとまつり(寺本信市実行委員長)の会場駐車場設営に努めた(株)渡辺組(湧別、渡辺博行社長)。このほど、寺本委員長が同社を訪れ、渡辺社長に感謝状を手渡した。渡辺社長は「地域のため、今後も貢献していきたい」と話していた。

ゆうべつ大漁みなとまつりは、旧湧別町時代から行われており、ことしで十七回目を迎えた夏の一大イベント。前夜祭の花火大会をはじめ、地元の特産品であるホッカイシママエビのつかみどりなど、各種イベントを開催。町内外から多くの観光客が訪れ、賑わいをみ

の職員や作業員らが、まつり開催を前に「まつりの成功のために、何かできないか」との思いから、会場と